

# 令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月12日

伊丹市立荻野小学校

(学級数25学級、児童数640人)

## 1 本年度の取組状況（11月末現在）

- (1) 校内授業研究会の実施【5月5年、10月1年、11月3年、12月6年予定】
- (2) 健康教育参観実施【6月19日】、人権教育授業参観・講演会実施【9月12日】
- (3) 音楽会実施【11月23日】
- (4) 県の学校安全（防災）総合支援事業における「学校防災体制推進校」に指定。

## 2 めざす学校像

- (1) 子どもからは**・・行きたい学校**（学びや友達・先生との出会いが楽しい、めあてをもって学べる学校）
- (2) 保護者からは**・・通わせたい学校**（確かな学力や豊かな人間性・規範意識を身につけられる学校。明るく熱意ある教職員集団の学校）
- (3) 地域からは **・・誇りに思える学校**（地域の歴史や文化を大切に、地域に開かれ、地域に親しまれる学校）
- (4) 教職員からは**・・働きがいのある学校**（業務改善を進め風通しのよい職場環境。めざす子ども像の具現化に向け「チーム荻野」として取り組む学校）

## 3 めざす子ども像

- (1) チャレンジする子ども【知】 **・・学ぶ意欲にあふれ、自ら課題を見つけ、挑戦し解決する子ども**
- (2) あたたかい子ども【徳】 **・・元気なあいさつを大切に、思いやりの心を持って生活する子ども**
- (3) 元気な子ども【体】 **・・自分の身を守る健康で安全な行動ができ、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についた子ども**

## 4 めざす教師像

- (1) **情熱**・・・情熱を持ち、創意工夫を心がけ、実践に励み、学校力の向上を図る教職員
- (2) **指導力**・・・一人一人の子どものよさや多様な能力を理解し、専門性に基づいた確かな指導ができる教職員
- (3) **人間性**・・・豊かな人権感覚と高い規範意識を持ち、子どもや保護者、地域から信頼される教職員

## 5 我が校の特色

- (1) 自然豊かな環境で、素直で明るい子どもたちが育っている。
- (2) 保護者や地域の協力と地域行事  
朝の読み聞かせやさつまいも栽培(環境体験)など、保護者や地域の教育力を生かした教育活動を行っている。また、地域の行事として、夏祭りや地区運動会、なわとび大会等を実施している。
- (3) 関係機関との連携  
学校生活支援教員が配置され、自校通級を行っている。また、特別支援教育や生活指導、保護者対応等において、様々な関係機関と連携し取組を進めている。

## 6 我が校の研究概要

- (1)算数科を中心に一人一授業の公開。事前授業・事後研究会充実に向けた取組
- (2)研究主題「主体的に学び、考えを深め合う授業をめざして」  
関西大学初等部 古本温久先生の指導による「ふきだし法」の研究

## 7 学力向上に向けた取組

- (1)知識・技能について
  - ①朝学習や授業時間内での反復練習、音読計算やスモールステップのプリント集に取り組み、基礎学力の定着を図る。
  - ②ノート指導を徹底し、児童のつまずきや学習内容の理解度を明確にして授業を進める。
- (2)思考・判断・表現について
  - ①各教科において、自ら課題を見つけ、理由や根拠を整理して自分の意見を書かせ、主体的に考える態度を養う。
  - ②ペアやグループ、全体交流の場など授業の構成を工夫し児童の考えを深めさせるとともに、既習事項や教科の用語を用いて説明する機会を持たせる。
- (3)学びに向かう力について
  - ①授業のユニバーサルデザイン化に取り組む。
  - ②児童の理解度に応じた学習課題を設定し、家庭学習の定着を図る。
  - ③ICT機器や思考ツールを積極的に活用する。
  - ④体幹を鍛え集中力や根気強さを身につけさせる。
  - ⑤荒牧中学校ブロックで連携し、学力・生活習慣向上に努める。

## 8 教職員の勤務時間適正化に向けた取組

- (1)毎月の超過勤務時間の平均を40時間以下にすることを目指して業務改善委員会を中心に業務改善に取り組む。(現在平均40時間～50時間)
- (2)授業準備の効率化、行事の精選等をさらに進める。
- (3)MY定時退勤日(時間)の設定による職員個々の業務改善・ワークライフバランスに対する意識改革を進める。
- (4)職朝を1回にするなど 会議・打ち合わせ時間を短縮する工夫を進める。

## 9 今後に向けて

様々な教育課題に前向きに取り組む組織、本校の子どもたちや関係者すべてが誇りに思える学校、安全安心な学校づくりを進めていきたい。以下重点項目をあげる。

- (1)「チーム荻野」としての教職員の組織力強化。信頼し合う関係、風通しのよい職場。
- (2)学力向上に向けた取組。教員一人一人のスキルアップ。校内研究会の充実。
- (3)生活指導や特別支援教育の充実。関係機関との連携強化
- (4)安全・防災教育や緊急時の対応についての研修の実施。
- (5)学校運営協議会を中心に、地域・保護者との連携強化。

伊丹市立荻野小学校 校長 奥村 智香子

我が校のHPのアドレスは・・・<http://www.s-ogino.itami.ed.jp/>